



2026年1月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年9月12日

上場会社名 株式会社テクノロジーズ 上場取引所 東
 コード番号 5248 URL https://technologies-group.co.jp/
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 良原広樹
 問合せ先責任者（役職名） 取締役経営管理部長（氏名） 宮内駿（TEL）03(6432)7524
 半期報告書提出予定日 2025年9月12日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年1月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年2月1日～2025年7月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年1月期中間期	4,120	△9.4	913	365.1	867	459.7	147	—
2025年1月期中間期	4,548	253.5	196	—	154	—	△30	—

（注）包括利益 2026年1月期中間期 560百万円（929.6%） 2025年1月期中間期 54百万円（—%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年1月期中間期	8.71	—
2025年1月期中間期	△1.78	—

（注）1. 2025年1月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり中間純損失であるため記載しておりません。2026年1月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在するものの、希薄化効果を有していないため記載しておりません。

2. 2024年8月1日付で普通株式1株につき6株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり中間純利益」を算定しています。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年1月期中間期	18,974	4,758	7.4
2025年1月期	18,949	4,397	6.6

（参考）自己資本 2026年1月期中間期 1,398百万円 2025年1月期 1,255百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年1月期	—	0.00			
2026年1月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年1月期の連結業績予想（2025年2月1日～2026年1月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,935	43.4	2,558	47.1	2,425	48.7	552	107.7	32.65

（注）1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名)一、除外 一社(社名)一

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年1月期中間期	16,922,400株	2025年1月期	16,922,400株
② 期末自己株式数	2026年1月期中間期	612株	2025年1月期	612株
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年1月期中間期	16,921,788株	2025年1月期中間期	16,921,788株

(注) 2024年8月1日付で普通株式1株につき6株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当中間決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
中間連結損益計算書	7
中間連結会計期間	7
中間連結包括利益計算書	8
中間連結会計期間	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの収束やインバウンド増加、国内需要の回復等による社会経済活動の正常化が進み緩やかな回復傾向となりました。一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化に伴う資源価格高騰や中東などにおける地政学リスクの高まり等による経済活動への影響も大きく、先行きは依然として不透明な状況が続いております。また、少子高齢化や人口減少を背景に労働生産性の向上を図っていくことが課題となっており、既存システムの刷新やデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進によるIT投資需要が高まっております。

このような環境の下、当社グループは、「テクノロジーでより面白く、より便利な世の中を創造する」というビジョンのもと、映像ソフトウェア開発・AIといった技術領域や企業向けSaaS、太陽光発電設備の施工販売、格闘技ビジネスにおける企画、興行事業といったビジネス領域において、お客様にとって最大限の価値を創造できるようなサービスの提供に取り組んで参りました。具体的には、ITソリューション事業、SaaS事業、再エネソリューション事業、格闘エンタメDX事業の4事業を展開しております。

当社グループは、ITソリューション事業において、主にエンタメ映像ソフトウェア開発やAI等のデジタル技術を利用したシステム・アプリケーション開発を中心とした売上を計上しました。SaaS事業においては、人材派遣会社向け管理システム「jobs」を中心に販売実績を積み重ねてきました。再エネソリューション事業においては、太陽光発電設備の施工・販売による売上を計上しました。格闘エンタメDX事業においては、主に格闘技ビジネスにおける企画、興行事業に取り組み、当中間連結会計期間においてはイベントの企画中であり、引き続き積極的な事業展開に邁進いたします。

以上の結果、当中間連結会計期間における当社グループの業績は、売上高が、4,120,959千円（前年中間期増減率△9.40%）、営業利益は、913,397千円（前年中間期増減率365.13%）、経常利益は、867,488千円（前年中間期増減率459.75%）、親会社株主に帰属する中間純利益は、147,448千円（前年中間期増減率-）となりました。なお、「第4 経理の状況 1 中間連結財務諸表 注記事項（セグメント情報等）セグメント情報」の「2. 報告セグメントの変更等に関する事項」に記載のとおり、当中間連結会計期間より、報告セグメントに格闘エンタメDX事業を追加しております。

各セグメントの業績は以下のとおりであります。

(ITソリューション事業)

ITソリューション事業においては、①エンタメ映像ソフトウェア開発、②AI等のデジタル技術を利用したシステム・アプリケーション開発を中心に展開しており、売上は堅調に推移しております。

その結果、売上高は、443,457千円（前年中間期増減率8.74%）、セグメント損失は、14,121千円（前年中間期増減率-）となりました。

(SaaS事業)

SaaS事業においては、主に自社プロダクトである人材派遣会社向け管理システム「jobs」の開発及び販売をしております。

HRテックシステムとして、契約書や帳票作成などの煩雑的な業務をサポートすることに優れ、中小企業の業務効率化に貢献することに定評があります。現在、カスタマーサポートの体制強化による解約率の改善や、代理店経由による販路の拡大を行っております。SaaS事業部は事業開始から安定して新規顧客を獲得することができており、今後も中長期的に堅調な成長が見込まれると思われまます。

その結果、売上高は、99,967千円（前年中間期増減率42.85%）、セグメント損失は、36,182千円（前年中間期増減率-）となりました。

固定費の各事業への配賦は人員数により行っており、SaaS事業の負担が大きいことから営業損益では赤字の結果となりました。

(再エネソリューション事業)

再エネソリューション事業においては、現在社会全体としてSDGsの達成や、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「カーボンニュートラル」の実現に向けた取り組みが注目され、成長が見込まれる同業界において、長年の実績に基づくワンストップ体制でのサービスを提供しており、売上は堅調に推移しております。

その結果、売上高は、3,577,533千円（前年中間期増減率△12.12%）、セグメント利益は、969,451千円（前年中間期増減率297.62%）となりました。

(格闘エンタメDX事業)

格闘エンタメDX事業の立ち上げに向け、体制整備を進めており、格闘技ビジネスにおける企画、興行事業の積極的な事業展開に取り組んでまいります。

当中間連結会計期間においては、イベントの企画中であり、広告宣伝費の支出など販売費及び一般管理費が生じているため、セグメント損失は、5,750千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末における流動資産は、672,518千円減少し、9,673,271千円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金2,636,073千円減少したこと等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して697,349千円増加し、9,301,374千円となりました。これは主に、機械装置311,970千円及び土地262,954千円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて24,830千円増加し、18,974,645千円となりました。

(負債)

当中間連結会計期間末における流動負債は546,173千円減少し、8,368,973千円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金1,796,946千円減少したこと等によるものであります。

固定負債は209,932千円増加し、5,847,288千円となりました。これは主に、長期借入金の増加380,802千円によるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて336,240千円減少し、14,216,262千円となりました。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて361,071千円増加し、4,758,383千円となりました。これは主に、利益剰余金の142,757千円増加したこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末比0.74ポイント増加し、7.37%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、3,558,168千円となりました。

また、当中間連結会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動の結果得られた資金は1,514,354千円となりました。これは主に、売上債権の増減額2,636,073千円、仕入債務の増減額△1,796,946千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動の結果支出した資金は1,079,738千円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出838,861千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動の結果得られた資金は1,333,500千円となりました。これは主に、短期借入金の純増減額1,330,511千円及び長期借入れによる収入1,239,000千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当中間連結会計期間における連結業績が概ね計画通りに進捗していることから2025年3月14日公表の「2025年1月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年1月31日)	当中間連結会計期間 (2025年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,358,658	4,213,275
受取手形及び売掛金	3,238,967	602,894
商品及び製品	51,494	17,968
仕掛品	46,672	124,411
原材料及び貯蔵品	35,638	39,885
未成工事支出金	2,523,210	2,437,953
その他	2,103,933	2,248,854
貸倒引当金	△12,786	△11,971
流動資産合計	10,345,789	9,673,271
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	171,888	242,105
機械装置及び運搬具(純額)	518,528	830,499
工具器具及び備品(純額)	30,988	31,532
土地	6,372,865	6,635,820
リース資産(純額)	132,498	111,842
建設仮勘定	8,415	9,802
有形固定資産合計	7,235,184	7,861,602
無形固定資産		
のれん	44,931	43,364
その他	50,360	82,197
無形固定資産合計	95,292	125,561
投資その他の資産		
投資有価証券	30,470	39,516
長期貸付金	5,640	9,140
その他	1,246,757	1,274,873
貸倒引当金	△9,319	△9,319
投資その他の資産合計	1,273,547	1,314,210
固定資産合計	8,604,025	9,301,374
資産合計	18,949,814	18,974,645

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年1月31日)	当中間連結会計期間 (2025年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,527,432	730,486
短期借入金	4,035,445	5,365,956
1年内返済予定の長期借入金	835,469	975,294
1年内償還予定の社債	328,000	208,000
前受収益	118,275	140,036
未払法人税等	98,592	455,604
前受金	525,615	170,019
その他	446,316	323,576
流動負債合計	8,915,146	8,368,973
固定負債		
長期借入金	1,848,355	2,229,158
社債	285,000	190,000
リース債務	100,296	81,022
長期前受収益	1,888,485	1,863,055
訴訟損失引当金	260,000	260,000
資産除去債務	33,868	34,030
繰延税金負債	865,895	833,729
その他	355,453	356,291
固定負債合計	5,637,355	5,847,288
負債合計	14,552,502	14,216,262
純資産の部		
株主資本		
資本金	630,300	630,300
資本剰余金	221,343	221,343
利益剰余金	403,870	546,627
自己株式	△328	△328
株主資本合計	1,255,186	1,397,943
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	249	663
その他の包括利益累計額合計	249	663
新株予約権	13,384	10,640
非支配株主持分	3,128,493	3,349,136
純資産合計	4,397,312	4,758,383
負債純資産合計	18,949,814	18,974,645

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年7月31日)
売上高	4,548,648	4,120,959
売上原価	3,566,598	2,360,758
売上総利益	982,050	1,760,201
販売費及び一般管理費		
役員報酬	55,640	61,674
給与手当	156,274	200,370
支払手数料	141,087	122,074
その他	432,671	462,684
販売費及び一般管理費合計	785,674	846,804
営業利益	196,376	913,397
営業外収益		
受取利息	4,872	4,298
受取配当金	1	8
受取保険金	—	17,781
貸倒引当金戻入額	21,000	814
その他	24,687	13,869
営業外収益合計	50,561	36,772
営業外費用		
支払利息	59,533	73,875
支払保証料	3,482	—
その他	28,942	8,805
営業外費用合計	91,958	82,681
経常利益	154,978	867,488
特別利益		
固定資産売却益	11,433	25,307
特別利益合計	11,433	25,307
特別損失		
固定資産売却損	3,590	415
減損損失	—	18
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	3,590	433
税金等調整前中間純利益	162,821	892,362
法人税、住民税及び事業税	6,214	365,538
過年度法人税等	—	△222
法人税等調整額	103,260	△32,442
法人税等合計	109,475	332,873
中間純利益	53,346	559,488
非支配株主に帰属する中間純利益	83,496	412,040
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△30,150	147,448

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年7月31日)
中間純利益	53,346	559,488
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,109	1,217
その他の包括利益合計	1,109	1,217
中間包括利益	54,456	560,706
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△29,040	143,170
非支配株主に係る中間包括利益	83,496	417,535

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	162,821	892,362
減価償却費	92,702	120,393
固定資産除却損	0	—
有形固定資産売却損益(△は益)	△7,842	△24,892
減損損失	—	18
のれん償却額	1,567	1,567
長期前払費用償却額	21,436	12,523
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△22,504	△814
受取利息及び受取配当金	△4,873	△4,307
支払利息	59,533	73,875
売上債権の増減額(△は増加)	1,513,953	2,636,073
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△100,619	85,257
預け金の増減額(△は増加)	△35,724	25,000
棚卸資産の増減額(△は増加)	△79,058	△48,459
未収入金の増減額(△は増加)	3,365	△82,766
前払費用の増減額(△は増加)	1,043	△4,293
未収消費税の増減額(△は増加)	△32,024	△859
その他の資産の増減額(△は増加)	△821,025	174,660
仕入債務の増減額(△は減少)	239,793	△1,796,946
未払金の増減額(△は減少)	△18,763	△82,326
未払費用の増減額(△は減少)	14,009	△22,739
前受金の増減額(△は減少)	1,093,666	△355,595
前受収益の増減額(△は減少)	△26,659	△3,668
受注損失引当金の増減額(△は減少)	3,368	11,821
その他の負債の増減額(△は減少)	△48,415	△9,804
小計	2,009,748	1,596,078
利息及び配当金の受取額	4,873	4,307
利息の支払額	△59,373	△73,714
法人税等の支払額	△129,858	△12,317
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,825,389	1,514,354
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△245,604	△266,449
定期預金の払戻による収入	206,002	178,148
有形固定資産の取得による支出	△86,611	△836,861
有形固定資産の売却による収入	80,498	113,271
無形固定資産の取得による支出	△24,383	△36,652
投資有価証券の取得による支出	△7,200	△7,194
貸付けによる支出	—	△507,300
貸付金の回収による収入	—	200,300
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	85,000
敷金及び保証金の差入による支出	△60	△2,195
敷金の回収による収入	13,030	195
投資活動によるキャッシュ・フロー	△64,328	△1,079,738

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年7月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	104,384	1,330,511
長期借入れによる収入	60,000	1,239,000
長期借入金の返済による支出	△558,393	△718,372
社債の償還による支出	△204,000	△215,000
リース債務の返済による支出	△39,375	△22,694
新株予約権の発行による収入	13,384	—
自己新株予約権の取得による支出	—	△2,743
非支配株主への配当金の支払額	△277,200	△277,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	△901,200	1,333,500
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	859,860	1,768,116
現金及び現金同等物の期首残高	3,119,576	1,790,052
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,979,436	3,558,168

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前中間連結会計期間(自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2025年2月1日 至 2025年7月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	中間連結損益 計算書計上額 (注1)
	再エネソリ ューション事業	ITソリ ューシ ョン事業	SaaS事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	1,409,178	407,805	—	1,816,984	—	1,816,984
一定の期間にわたり移 転される財	2,560,993	—	69,978	2,630,972	—	2,630,972
顧客との契約から生じる 収益	3,970,172	407,805	69,978	4,447,956	—	4,447,956
その他の収益(注2)	100,692	—	—	100,692	—	100,692
外部顧客への売上高	4,070,864	407,805	69,978	4,548,648	—	4,548,648
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	10,052	—	10,052	△10,052	—
計	4,070,864	417,858	69,978	4,558,701	△10,052	4,548,648
セグメント利益又は損失 (△)	243,814	30,584	△78,023	196,376	—	196,376

(注) 1. セグメント利益又は損失の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 「その他の収益」は、不動産賃貸収入等であります。

当中間連結会計期間(自 2025年2月1日 至 2025年7月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	中間連結損益 計算書計上額 (注1)
	再エネソリ ューシ ョン 事業	ITソリ ューシ ョン事業	SaaS事業	格闘エンタ メDX事業	計		
売上高							
一時点で移転される財	2,153,266	443,457	7,614	—	2,604,338	—	2,604,338
一定の期間にわたり移 転される財	1,338,225	—	92,353	—	1,430,578	—	1,430,578
顧客との契約から生じる 収益	3,491,492	443,457	99,967	—	4,034,917	—	4,034,917
その他の収益(注2)	86,041	—	—	—	86,041	—	86,041
外部顧客への売上高	3,577,533	443,457	99,967	—	4,120,959	—	4,120,959
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	6,971	—	—	6,971	△6,971	—
計	3,577,533	450,429	99,967	—	4,127,930	△6,971	4,120,959
セグメント利益又は損失 (△)	969,451	△14,121	△36,182	△5,750	913,397	—	913,397

(注) 1. セグメント利益又は損失の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 「その他の収益」は、不動産賃貸収入等であります。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

当中間連結会計期間において新たな事業の立ち上げに伴い、報告セグメントに「格闘エンタメDX事業」を新たに報告セグメントに追加しております。